

平成27年9月28日

株式会社 山陰合同銀行

## 銀行保証付私募債「教育機関寄贈型」の取扱開始について

株式会社山陰合同銀行（頭取 石丸 文男）では、平成27年10月1日より、未来を担う山陰両県の子供たちを応援することを目的とした「教育機関寄贈型」私募債の取扱を開始いたします。

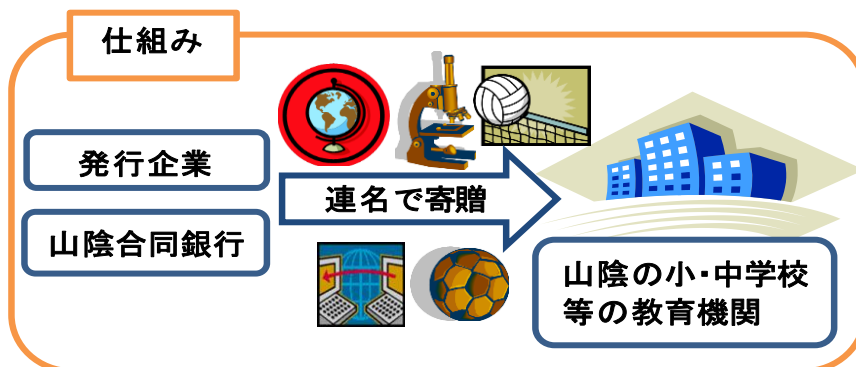
本商品の特徴は、私募債発行時に発行金額の0.2%以内（1億円であれば20万円以内）の物品（子供たちの学びや健やかな成長に役立つスポーツ用品や楽器など）を発行企業が指定する山陰両県内の小・中学校等の教育機関に当行と発行企業が連名で寄贈します。

当行は金融商品を通じて地元への社会貢献ができる本商品を提供することで、発行企業とともに地方創生の“ひとつづくり—安心して子供を育てられる環境の整備—”の一翼を担って参ります。

※私募債は、一定の財務基準を満たす優良な企業が、その信用力を背景に発行するものです。発行企業は、長期固定金利の資金を調達できるだけでなく、財務の健全性やCSR活動の取り組み等をアピールすることができます。

記

### 1. 銀行保証付私募債「教育機関寄贈型」の仕組み



寄贈品の一例 【地元産品も選定可】	対応する私募債発行金額	備考 【発行金額の0.2%以内】
小・中学校向け図書 折りたたみ椅子 楽器 サッカーボール 地球儀 デジタルカメラ 顕微鏡	5千万円	10万円以内
イベント用ワンタッチテント 空気清浄機 テレビ パソコン タブレット ビデオカメラ プロジェクター 跳び箱 卓球台 ストリートバスケットゴール 天体望遠鏡	1億円	20万円以内
朝礼台 移動式ミストファン	2億円	40万円以内

## 2. 当行が取扱う私募債6商品と特長

銀行保証付私募債	主な特長
プレミアム型	企業の財務健全性、なかでも企業規模(純資産額)をより重視する私募債。(H20年10月~)
CSR型	企業の財務健全性に加えて、企業が行う「CSR活動」を評価する私募債。(H18年1月~)
エコ型	CSR型私募債の基準に加えて、環境にかかる公的認証を取得していることを条件とする私募債。(H20年10月~)
グロース型	企業の財務健全性に加えて、企業の成長力(売上高および利益の伸長率)を評価する私募債。(H18年1月~)
新設 教育機関寄贈型	企業の財務健全性に加えて、教育機関に寄贈を行う社会貢献度の高い私募債。教育機関で使用する図書やスポーツ用品、備品などを寄贈する。私募債発行金額の0.2%を限度として当行と発行企業が費用負担し、連名で教育機関に寄贈する。
信用保証協会共同保証付私募債	銀行および公的機関である信用保証協会が定める一定の基準を適用する私募債。(H12年9月~)

以上